

第77回 東京都高等学校新人陸上競技対校選手権大会要項

1, 主催・主管

主催：（公財）東京陸上競技協会 東京都高等学校体育連盟

主管：東京都高体連陸上競技専門部

2, 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（以下「1条校」と記す）に在籍し、東京都高等学校体育連盟陸上競技専門部に加盟登録している生徒で平成18年4月2日以降に生まれた者であること。なお、または次のア）～カ）の規定をすべて満たす生徒であること。
 - ア) 学校教育法第72条、第115条、第124条及び第134条に規定する学校に在籍し、東京都高等学校体育連盟陸上競技専門部が指定した諸手続きを完了した生徒であること。
 - イ) 学齢・就学年限ともに1条校と一致する専修学校あるいは各種学校に在籍すること。なお、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の場合には、東京都高等学校体育連盟陸上競技専門部の審査を経た上で、年齢制限に抵触しない範囲において、通算2回までの出場を上限とし、参加を認める。
 - ウ) 部活動が教育の一環として日常継続的に責任ある顧問職員のもとに適切に行われており、活動時間が1条校に比べて著しく均衡を失してはならず、運営が適切である学校に在籍すること。なお、連携校による混成参加（リレー、駅伝など）は認めない。
 - エ) 東京都高等学校体育連盟の目的と長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - オ) 東京都高等学校体育連盟陸上競技専門部で定めた大会日程要項を遵守し、大会申し合わせ事項に従うとともに、応分の経費を負担し、円滑な大会運営に協力すること。
 - カ) 大会参加にあたり、当該校の職員に引率されていること。また、傷害・賠償責任保険に加入していること。
- (2) 平成19年4月2日以降に生れた者とし第1学年・第2学年を対象とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (5) 転入後6ヶ月未満の者は参加を認めない。外国人留学生もこれに準ずる。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。
- (6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

3, 参加制限

- (1) 同一人の出場は3種目以内（リレーは除く）とする。ただし、本大会に直接出場する種目もこの中に含まれる。
- (2) 同一校の同一種目の出場人数は3名以内とする。予選会を行わない種目も同様とする。
※シード権を行使する選手もこの3名の中に含まれる。
- (3) リレー種目については1種目につき1校1チームとする。
- (4) リレーは補欠とともに6名以内。リレー種目のメンバーに限り予選会後の都大会申し込み時に新規登録者も認める。
- (5) 外国人留学生については、1校、男子4名・女子3名以内とし、1種目1校1名出場とする。（この種目には、リレーも含まれる）但し、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて、男子は1校最大4種目、女子は1校最大3種目とする。

4, 引率・監督について

- (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都高体連会長に事前に届け出ること。
- (3) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入

することを条件とする。

5. 支部予選会

- (1) 東京都を下記の6支部に分けて支部毎に予選会を実施する。()は支部長

第1支部 港区 大田区 目黒区 品川区 千代田区 中央区 渋谷区 (攻玉社高校 羽生 稔之)

第2支部 葛飾区 足立区 墨田区 江東区 江戸川区 文京区 台東区 荒川区 島嶼

(都立新田高校 林 博文)

第3支部 豊島区 練馬区 新宿区 板橋区 北区

(都立高島高校 齋藤 和也)

第4支部 世田谷区 杉並区 中野区

(専修大学附属高校 田口 佳奈)

第5支部 武蔵野市 三鷹市 小金井市 町田市 多摩市 調布市 狛江市 稲城市 府中市 西東京市 清瀬市

東久留米市 国分寺市 国立市 日野市

(都調布北高校 割栢 健太)

第6支部 立川市 八王子市 小平市 東大和市 福生市 青梅市 昭島市 羽村市 あきる野市 武蔵村山市

東村山市 西多摩郡

(帝京大学高校 山口 淳一)

- (2) 期日・場所

第1支部 8月 30日(土) 駒沢競技場

第4支部 8月 30日(土) 世田谷競技場

8月 31日(日) 同 上

8月 31日(日) 同 上

第2支部 } 8月 30日(土) 江戸川競技場

第5支部 } 8月 30日(土) 上柚木競技場

第3支部 } 8月 31日(日) 同 上

第6支部 } 8月 31日(日) 同 上

- (3) 予選会の種目

(男子) 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 4×100mR 4×400mR

走高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 やり投 (14種目)

(女子) 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 4×100mR

走高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 やり投 (12種目)

- (4) 競技日程

各支部で決定の上、連絡する。

- (5) 競技方法

- ① 2025年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずる。

- ② 支部予選会において、トラック種目・フィールド種目ともに上位8名、リレー種目は上位8チームが本大会に出場できる。※但し、シード権を行使した選手は除く。

- ③ 直接本大会に参加できる種目(予選会を行わない種目)

(男子) 110mH 400mH 3000mSC 5000mW 棒高跳 ハンマー投 (6種目)

(女子) 100mH 400mH 5000mW 4×400mR 棒高跳 三段跳 ハンマー投 (7種目)

- ④ 直接本大会に出場する者は、下記の参加標準記録(令和6年4月1日以降に出した公認記録)に到達している者に限る。予選通過種目の申込時、本部が用意した所定の用紙に明記すること。その際、最高記録を申告すること。記録を偽って出場したことが判明した場合、以後の大会への参加を認めないことがある。

(男子) 110mH 17"60以内の記録を有する者。但し110mJHの記録は認めない。

400mH 1'00"00以内の記録を有する者。

3000mSC 10'30"00以内の記録を有する者。

5000mW 参加標準記録を定めないが、スタート後33分で次の周回に入れない。

棒高跳 公認記録を有する者。

ハンマー投 標準記録を定めない。

(女子) 100mH 17"60以内の記録を有する者。但し100mYH(*76.2cm/8.5m)の記録は認めない。

400mH 1'15"00以内の記録を有する者。

5000mW 参加標準記録を定めないが、スタート後38分で次の周回に入れない。

4×400mR 4'25"00以内の記録を有するチーム。(3年生を含んだ記録は認めない)

棒高跳 公認記録を有する者。

三段跳 10m00に到達している者。

ハンマー投 標準記録を定めない。

⑤ 次の(ア)又は(イ)の場合、シード選手として直接本大会の出場を認める。

(ア) リレー種目を除く予選会実施種目について、2024年度第76回東京都高等学校新人陸上競技選手権大会において8位以内に入賞した者で、支部予選会の申込みの際にシード権を行使した場合、直接本大会の出場を認める。

(イ) 支部予選会当日に全国レベルの大会に出場する者（参加標準記録到達者）で、支部予選会にエントリーした個人種目が各大会と重なる場合（移動日も含む）は、令和6年度東京都高校50傑（高体連陸上競技専門部記録委員会編集）のうち30傑に相当する公認記録（令和6年4月1日以降に出した公認記録）を有している種目について直接本大会への出場を認める（中学規格のハードル・砲丸は除く）。

各大会の出場種目がリレー（補欠を含む）の場合、支部予選会にエントリーした種目は、個人及びリレー種目とも直接本大会への出場を認める。但し、出場校は、リレー部門（学校別でないもの）で30傑に入っていることを条件とする。

全国レベルの大会に出場する（移動日も含む）者が支部予選会のリレーメンバーとしてエントリーされている場合はリレー種目についても直接本大会への出場を認める。

（付記）

- ・(イ)について、個人・リレーとも全国レベルの大会を欠場した場合は直接都大会へ出場する資格を得られないものとします。
- ・(イ)について、支部予選会の個人、リレーに出場した場合、直接都大会へ出場する資格を得られないものとし、都大会出場のためには支部予選会で8人（8チーム）以内に入り、通過することが必要になります。
- ・直接都大会に出場する場合、支部予選を経いていませんので、2024年4月1日以降の公認記録（※都大会申込時に申告）を用いて番組編成を行います。

いずれの大会に出場する場合も、支部予選会の申込み前に必ず、各校顧問が各支部長に連絡し、確認をすること。

(6) 表彰

各支部で各種目8位までの入賞者には賞状を授与する。

(7) 申込み方法

申込みは、「日本陸連エントリーシステム」を用いて行う。

申込期日等は各支部一任。（都大会出場種目は、支部予選会申し込み時に提出した書類に追記する。）

直接本大会に出場できる種目についても、予選会申込み時に申込書に明記する。

(8) 参加費 ※如何なる事由が発生しても、納入した参加料は返金いたしません。

1種目700円、リレーは1,400円、プログラム代1部700円（1校1部、男女参加校は2部以上必ず購入して下さい。）

(9) 本大会プログラム編成会議 令和7年9月4日（木） 18：00～ 立教池袋高校

池袋駅西口徒歩10分（JR線、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線、西武池袋線、東武東上線）

要町駅（6番出口）徒歩5分（東京メトロ有楽町線・副都心線）、椎名町駅徒歩10分（西武池袋線）

豊島区西池袋 5-1 6-5 TEL 03-3985-2707

6. 本大会

(1) 期日・場所

第1日	令和7年 9月13日（土）	10時00分	（雨天決行）	場所は未定	（ハンマー投）
第2日	同 上 9月20日（土）	9時30分	（同 上）	駒沢競技場	
第3日	同 上 9月21日（日）	9時30分	（同 上）	同 上	
第4日	同 上 9月23日（火・祝）	9時30分	（同 上）	同 上	

(2) 競技種目

(男子) 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH 3000mSC 5000mW
4×100mR 4×400mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投
ハンマー投 (ハンマー投OP) やり投 (20種目)

(女子) 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH 400mH 5000mW 4×100mR
4×400mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 (ハンマー投OP)
やり投 (19種目)

(3) 競技日程

未定につき、後日連絡。

(4) 競技方法

- ① 2025年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずる。
- ① 男女別学校対抗とする。得点は 1位－8点、2位－7点、……8位－1点とする。
- ③ 男子5000mWは33分、女子5000mWは38分で次の周回に入れない。

(5) 表 彰

- ① 総合優勝にはカップ、6位までの入賞校には賞状を授与する。
- ② 各種目3位までの入賞者にはメダルを授与し、8位までの入賞者には賞状を授与する。
- ② 男女各1名ずつ優秀選手を表彰する。
- ④ ハンマー投は4日目 (9月23日) 駒沢競技場にて表彰を行う。時間は後日連絡する。

(6) 申込方法

- ① 支部予選通過者及び大会本部が認めた者は男女別に大会申込用紙の本大会欄に記入し、参加費を添えて各支部長に申し込むこと。
- ② 直接本大会については基準となる種目名と最高記録を本部が用意した用紙に記入すること。

(7) 関東高校選抜新人大会参加出場資格

- ① 原則として、各種目において3位 (3名、3チーム) まだが、関東高校選抜新人大会 (10/18(土)・19(日) : 山梨) に出場することができる。
- ② 上位入賞者の中で、出場辞退者が出た場合は、順次繰り上げて出場できるものとする。

(8) 参 加 費 ※如何なる事由が発生しても、納入した参加料は返金いたしません。

1種目1,200円 リレー1,800円 プログラム代1部1,200円 (1校1部、男女校も1部で可)

7. その他の注意事項

- (1) アスリートビブスはこの冊子の見本通り24×16cmの白布に黒色で太く明確に書き (支部ナンバーは赤色で書く) 四隅をとめ背腹両方につける (ただし、跳躍競技はどちらか一方でもよい)。番号は登録番号と同じものを書くこと。
(学校番号01～09の学校は最初の「0」を記入しないこと。) なお、3000m以上の個人種目 (3000mSCを含む) では、オーダーナンバー (レーンナンバー) を記したアスリートビブスを、ラウンド (予選、決勝) に関わらず各自で準備すること。また、サイドビブスは、リレー以外の全トラック種目、400mリレーの第4走者、1600mリレーの第2～4走者において両側の腰につけること (インサイドカメラ使用のため)。サイドビブスもラウンドに関わらず各自で準備すること。
- (2) 投てき器具等持参した用具は必ず検査を合格したもののみ使用を許可する。
- (3) 各学校は引率責任者が必ず引率すること。
- (4) 選手は高校生らしい態度で出場すること。
- (5) 競技会にはオートバイで来てはならない。
- (6) 大会中に出したゴミは必ず持ち帰ること。
- (7) 選手は開門前に競技場内へ絶対に立入らないこと。引率責任者及び競技場の担当者の指示に従い、事故のないように注意して入場すること。
- (8) その他大会に関する情報は、東京都高体連陸上競技専門部ホームページ<http://www.tokyokotairenrikujo.jp/>で確認すること。

9月23日(火・祝)は、国スポ出場者の壮行会を行うので、国スポ出場者は全員集合すること。